



新しい日田の 森林・林業・木材産業振興ビジョン



令和3年度
取組内容

「日田もりビジョン」に掲げる 日田市が目指す森林・林業・木材産業



3つの施策に分けそれぞれに目指す方向性を提示

施策体系	目指す方向性
(1) <u>森林(もり)を守り・育てる</u> (森林、林業に関わる部分)	森林の多面的機能を将来にわたって享受できるように、森林の適正な整備、保全を目指す
(2) <u>森林(もり)を活かす</u> (木材産業に関わる部分)	日田材のブランド化を進め、素材生産から製材、流通、住宅等が一体となった、生産・販売の拡大を目指す
(3) <u>森林(もり)でつながる</u> (木育や市民協働、地域活性化、人材育成など)	積極的に「森や木」に関わってもらえるような体制づくりと森林・林業・木材産業を担う人材の育成を目指す



(1) 森林(もり)を守り・育てる

①多面的機能を発揮する豊かな森林づくり

- 水郷日田の森林づくり
- 災害に強い森林づくり
- 市有林の活用

【R3年度実績】 ・ 流木被害緊急対策事業 (H29～溪流沿いの森林整備) 4,973 【重点施策】

⇒平成29年7月豪雨災害で被害の大きかった市北部を中心に、県と市が協調して流木被害対策を緊急的に実施。(市単独事業：立木伐採0.40ha、広葉樹植栽等0.40ha)



流木被害対策

・ 森林機能強化対策事業 (危険木の伐採・除去) 1,969 (譲与税)

⇒公民館等の防災拠点の裏山にある危険木を、自治会等が森林組合等に委託して伐採・除去を行う場合に補助。(3箇所実施)



施工前

森林機能強化対策

(石井町1丁目小畑公民館周辺)

・ 市有林多様な森づくり事業 (R3～) 22,311 【重点施策】

⇒市有林の主伐を進め、災害防除やバイオマス利用、早生樹・広葉樹等、多種多様な森づくり整備主伐・再造林(植栽) 3.38ha(うち、早生樹・広葉樹0.67ha)、シカネット 1,713m

【R4年度】

・ 新風倒木被害軽減対策事業 (R4～) 9,200 (譲与税)

⇒公民館等の防災拠点の裏山にある危険木伐採に加えて、送電線沿いの支障木の伐採。



施工後

・ 新森林防災流木等対策事業 (R4～) 8,000 【重点施策】 (譲与税)

⇒平成29年7月、令和2年7月の豪雨災害により被害の大きかった日田市全体を対象に、流木の発生や浸食の危険性が高い河川や溪流沿いの危険箇所および尾根急傾斜地の危険個所の整備を実施。

※R3年度は決算額、4年度は予算額(単位:千円)

【重点施策】 =ビジョンの重点施策事業 以降同様



②持続可能な森林経営の推進

- 人工林の適正管理
- 施業・森林経営の集約化

【R3年度実績】 ・ 森林整備総合対策事業（公共造林補助への上乗せ）104,649 **【重点施策】**
 （一部譲与税）

施工前



林道作業道
原材料支給事業

- ・ 森林経営管理推進事業（経営管理制度による森林整備）24,525 **【重点施策】**
 ⇒従来の補助制度では適切な森林管理が困難な場合の森林整備。既存の航空レーザー計測（譲与税）データを活用し、樹木の位置・高さ・蓄積量等、森林資源解析等の実施など。

- ・ 有害鳥獣被害防止対策（防護柵設置、捕獲報償金等）67,781

施工中



- ・ 林道点検診断・保全整備事業 9,900
 ⇒既設の林道のトンネルや橋梁の点検、診断及び健全性の評価を行うもの。
- ・ 林道巡視維持改善事業（林道パトロール、草刈り等）3,531 **（譲与税）**

施工後



【R4年度】 ・ 林道作業道原材料支給事業（生コン等の支給）40,600 **（一部譲与税）**
 ⇒支給作業道延長（R3実績：4,823.4m）

- ・ 林道維持補修事業（林道の維持補修工事費等）22,910 **（一部譲与税）**



○施策体系別目標値（森林を守り・育てる）

指標名	基準値 (R元年度(次))	2年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	3年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	4年度(次)	目標値 (令和5年)	備考
1 再造林(植栽)面積	102.34ha	220.28ha (190ha)	160.90ha (195ha)	200ha	205ha	単年度
2 災害に強い森林 づくり整備面積	2.46ha	3.69ha (2.0ha)	1.33ha (2.0ha)	2.0ha	2.0ha	単年度
3 多様な森づくり整備 面積	3.9ha	5.51ha (8.0ha)	3.38ha (4.0ha)	4.0ha	4.0ha	累計
4 シカによる農林産物 の被害額	8,037千円	6,942千円 (7,724千円)	6,619千円 (7,411千円)	7,098千円	7,098千円	単年度
5 シカの捕獲数	2,098頭	2,208頭 (1,700頭)	2,509頭 (1,600頭)	1,600頭	1,600頭	単年度
6 森林経営計画 認定率	80.2%	80.7% (81%)	81.7% (81%)	82%	82%	累計
7 作業道延長	1,100,461m	1,202,557m (1,200,000m)	1,304,538m (1,300,000m)	1,400,000m	1,500,000m	累計

○指標以外の目標

市有林の植栽において一貫作業システムやコンテナ苗の実証	市有林多様な森づくり事業実施
森林経営管理制度の着実な実施	森林経営管理推進事業実施

活↑(2)森林(もり)を活かす

①素材(丸太)の安定供給体制の整備

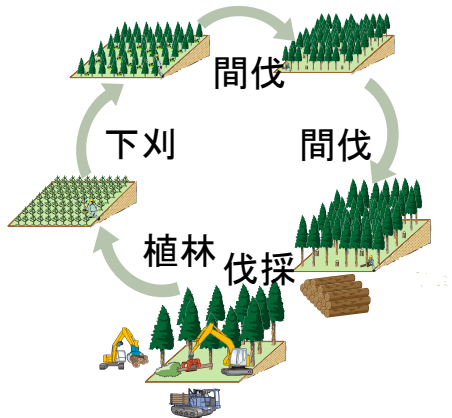
- 適正な素材(丸太)供給量の確保
- 素材(丸太)流通体制の強化

【R3年度実績】

- ・森林整備総合対策事業(公共造林補助への上乗せ)(再掲)
- ・林業成長産業化地域創出モデル事業(ログローダー整備)13,250
⇒木材加工流通施設の木材集出荷用機械整備に対し支援を行い、原木の安定的な原木流通体制を構築
- ・林業・木材産業構造改革事業(選木機整備)38,180(2年度繰越分)
⇒木材加工流通施設の原木流通施設整備に対し支援を行い、原木の安定的・効率的な供給体制を構築
- ・木材加工施設災害復旧支援事業(選木機整備)77,034(2年度繰越分)
⇒令和2年7月豪雨災害により被災した原木流通施設の改良再整備に対する支援



選木機



日田市内素材(丸太)生産量⇒平成28年次 340千 m^3 ↓
平成29年次 386千 m^3 ⇒平成30年次 349千 m^3 ↓
令和元年度 307千 m^3 ⇒令和2年度284千 m^3
令和3年度326千 m^3



活 ②日田材の需要拡大・販売体制の強化

●販路・販売拡大のための流通機能の強化 ●地域一体となった日田材のブランド化

【R3年度実績】・木づかい促進事業（日田材・家具の支給） 39,580 【重点施策】 ・災害分9件
 ・家具14件



木づかい促進事業

		件数	請負代金 (千円)	全木材 使用料(m ³)	日田材 使用料(m ³)	日田材 使用率
住宅	新築	60	1,388,756	1,354	1,237	91.4%
	リフォーム	139	259,247	247	238	96.4%

・日田材普及啓発事業（国内・海外流通対策） 1,991 【重点施策】（一部譲与税）

- ・おおいた材利用促進協議会（県・県内市町村設置）による都市部への需要拡大プロモーション活動等
- ・構造材（325m³）のアメリカへの出荷助成

・木の香るまちづくり事業 1,929 【重点施策】（譲与税）

（店舗リフォーム補助：日田市内7件）

	件数	請負代金(千円)	日田材使用料(m ³)
店舗リフォーム	7	7,564	12.7



木の香る
まちづくり事業

・林業成長産業化地域創出モデル事業（再掲） 43,260 22,700

（大径材の需要促進と地域の主力である無垢材の供給強化）

⇒大径材の需要促進や無垢材の供給強化に必要な製材所等整備（2施設）

【重点施策】
22,700
(2年度繰越分)

・林業・木材産業構造改革事業（乾燥機等整備）（再掲） 165,590

⇒木材加工流通施設の木材処理加工施設整備に対し支援を行い、需要者（2年度繰越分）ニーズに対応した木材製品の安定的・効率的な供給体制を構築

活 ②日田材の需要拡大・販売体制の強化 (つづき)

- 木材製品のイノベーション推進・需要創造
- 公共建築物等における木造化・木質化の推進



天瀬総合福祉センター
等複合施設

【R3年度実績】・公共建築物等地域材利用状況

⇒天瀬総合福祉センター等複合施設など11施設
地域材利用材積 505.4m³



既存の学校机

・林業成長産業化地域創出モデル事業 (再掲) 3,058 【重点施策】
(多様な高付加価値商品の開発)

⇒市内小中学校の木製の学習机・椅子の
老朽化に伴い、新たなデザイン・性能
による更新に向け、商品を開発
(～R3まで)



新規の学校机・椅子

(教育総務課予算)

【R4年度】小中学校机・椅子更新事業 4,730 (R4.9月補正) (一部譲与税)

⇒小・中学校の老朽化した学校机等を更新するもので、日田家具工業会が製品
開発した学校机「きみの木」を開発の際の協力校である小学校及び中学校に
先行導入するもの (R4～)

活 ③森林資源の有効活用の推進（山業の推進）

- 未利用森林資源等の有効活用の推進 ● 特用林産物の振興

【R3年度実績】 ・ 市有林多様な森づくり事業（再掲） 22,311

⇒早生樹・広葉樹の育成のモデル林等の整備



・ しいたけ生産後継者育成事業（機械導入等） 3,289

⇒新規参入者機械導入助成 2名、種駒等助成 4名、ファーマーズスクール 2名

・ しいたけ生産活性化総合対策事業（施設整備等） 1,064

⇒作業路整備助成 延長1,930m 施設整備等助成 1件



「しいたけもりりん」

・ 市有林をワサビ圃場として貸出

⇒1.69ha、10名に貸出（R4.3.31現在）



【R4年度】 ・ 優良竹林化整備事業（タケノコ生産用竹林整備等） 3,712

⇒荒廃した竹林を優良な竹林に戻すための整備や作業道開設に対する支援

・ 特用林産物生産基盤産地パワーアップ事業（エノキ） 10,039

⇒エノキの生産基盤整備に対する支援

（農業振興課予算）

○施策体系別目標値（森林を活かす）

指標名	基準値 (R元年度(次))	2年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	3年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	4年度(次)	目標値 (令和5年)	備考
1 素材生産量	288,598 m ³ (H30年次)	284,520 m³ (396,000 m ³)	326,206 m³ (402,000 m ³)	408,000 m ³	414,000 m³	単年度
2 除間伐面積	388ha	504.39ha (430ha)	367.23ha (430ha)	430ha	430ha	単年度
3 木材製造品出荷額 (家具製品は除く)	16,851百万円 (H29年次)	16,843百万円 (16,447百万円)	17,308百万円 (16,447百万円)	16,507百万円	16,537百万円	単年度
4 乾燥木材生産量 (大分方式認証工場分)	102,423 m ³	98,137 m³ (105,400 m ³)	111,807 m³ (108,500 m ³)	111,700 m ³	115,000 m³	単年度
5 乾しいたけ生産量	116.3t	90.6t (100t)	96.2t (100t)	100t	100t	単年度
6 生しいたけ生産量	94.5t	80.6t (95t)	78.9t (95t)	95t	95t	単年度

○指標以外の目標

海外出荷や都市圏の顧客開拓への支援	関係機関との連携強化
関係機関と連携し、公共施設や公益性の高い民間施設の木造木質化の推進	森林環境譲与税等活用



(3) 森林 (もり) でつながる

- ①市民の森林・林業・木材産業への関心・理解、保全活動推進
 - 森林環境教育による市民意識の醸成
 - 市民参加による森林保全活動の推進

【R3 年度実績】 ・ 市民参加の森づくり事業 (植樹祭の開催) 158 【重点施策】 (譲与税)

⇒萩尾市有林で植樹祭を大分県と共同で開催



・ 木と暮らしのフェア 1,200 (一部譲与税)

⇒主催：日田地域林業・木材産業活性化協議会



森林(もり)の木箱

・ 木育推進事業 (新生児へ記(木)念品の贈呈) 2,714【重点施策】 (譲与税)

⇒新生児の生まれた市内の家庭に木念品(記念品)を作成し配布
 ・森林(もり)の木箱、トートバッグ製作500セット

【R4 年度】 ・ 東京オリンピック・パラリンピック日田材PR事業 2,000 (一部譲与税)

⇒大会終了後、『選手村ビレッジプラザ』で使用した木材が約6m³返却され、東京オリンピック・パラリンピックのレガシーとして活用

・ 日田の森林・木材活用の勉強と実践講座開催 800 (まちづくり推進課予算)

⇒主催：NPO法人 木林の森を守るネットワーク (日田市市民サービス協働事業活用)

②森林資源を活用した地域の活性化（山業の推進）

- 地域資源を活用した産業観光の振興
- 市民が集える森林空間の整備
- 域内外への情報発信強化

【R3年度実績】

・ 200海里の森林づくり事業 183

（まちづくり
推進課予算）

⇒筑後川上流（中津江村）の森林づくり（下刈・植栽）を下流域の都市住民（福岡県）と共に行い、水源地域の森林の大切さを再認識し、森林整備に対する意識の高揚を図るもの。（R3年度は、新型コロナの影響で日田市民のみで実施）

（観光課予算）

・ 産業観光推進事業（H29～ひたりずむ） 986【重点施策】

986【重点施策】

⇒林業・木材産業等を観光資源として市観光課や市内21の事業所と連携。新型コロナの影響で見学者が大きく減少したが、新規に教育（修学）旅行の受入れが増加傾向にある。



通常のトレラン大会とは違い、丸太切りセッションあり！
速い人は2分で切断!! あなたは何分で切れる??
日田杉丸太の取手が勝負の鍵!!!

開催日	2022.11/26(土) ※小雨決行	エントリー締切	2022.10/31(月)
参加費	参加費(小学生以上対象) キッズレース1,000円 小学生のみ 小学生以上(高校生不可)対象 ※18歳以上(高校生不可)対象	エントリー締切 2022.10/31(月)	エントリー締切 2022.10/31(月)
参加費	参加費(小学生以上対象) キッズレース1,000円 小学生のみ 小学生以上(高校生不可)対象 ※18歳以上(高校生不可)対象	参加費 キッズレース1,000円 小学生のみ 小学生以上(高校生不可)対象 ※18歳以上(高校生不可)対象	参加費 キッズレース1,000円 小学生のみ 小学生以上(高校生不可)対象 ※18歳以上(高校生不可)対象

会場 萩尾公園 日田市道徳1335-1 (日田インターから車で約10分)

主催 日田市 後援 日田市教育委員会 日田市陸上競技協会
企画運営 Local Gain 大会HP <https://local-gain.com/hita-trail-ekiden/>

トレイル駅伝

【R4年度】

・ 天領日田トレイル駅伝開催（H30～） 700

⇒萩尾公園内の遊歩道を活用したトレイルコース（案内・誘導サイン整備有）において、天領日田トレイル駅伝を実施（11/26（土）開催予定）
（R元年：約130名参加、R2年、R3年：新型コロナ感染防止のため中止）

③森林・林業・木材産業を支える担い手の確保・育成

- 担い手の確保・育成
- 地域リーダーの育成

【R3 年度実績】 ・ 豊かな森づくり担い手育成事業 15,249

⇒ 林業事業体職員の福利厚生・共済掛金等の助成



ひた林業就業体験ツアー

・ 豊かな森づくり担い手育成事業 (林業労働者安全対策助成) 1,645

⇒ チェーンソー防護衣・安全靴、空調服、無線機等への購入助成

(譲与税)

・ 木造建築推進セミナーの開催 【重点施策】

⇒ 主催：日田木材協同組合

・ ひた林業就業体験ツアー事業 (隔年実施) 534

⇒ 林業に興味があり就業を希望する方を対象に、林業の仕事体験や原木市場・製材所見学を行う2日間のツアーを開催。参加者：12名



アカデミー研修

【R4 年度】

・ 豊かな森づくり担い手育成事業 (アカデミー研修助成) 1,100

⇒ 「おおいた林業アカデミー」研修生への助成 3名研修中

(譲与税)

・ 森林の仕事ガイダンス (11/19(土)日田会場：(公財)森林ネットおおいた主催)

⇒ 林業の就業相談会 (10社程度参加予定)



○施策体系別目標値（森林でつながる）

指標名	基準値 (R元年度(次))	2年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	3年度(次) 上段:実績 (下段:目標)	4年度(次)	目標値 (令和5年)	備考
1 産業観光年間視察団体数 (左:ツアー型、右:単独型)	9団体:312団体	1団体:35団体 (3団体:150団体)	2団体:96団体 (3団体:150団体)	7団体:250団体	10団体:350団体	単年度
2 森林づくり大会参加者数	201人	0人 (240人)	92人 (240人)	240人	240人	単年度
3 SNS読者数(Facebook フォロワー数)	495人	527人 (505人)	579人 (515人)	525人	535人	累計
4 認定林業事業体数	23事業体	24事業体 (24事業体)	23事業体 (25事業体)	25事業体	25事業体	累計
5 新規林業就業者数	20人	25人 (20人)	15人 (20人)	20人	20人	単年度

○指標以外の目標

新規林業就業者確保を目的とした支援制度	林業アカデミー受講支援
林業就業者への雇用安定対策の検討	森林環境譲与税等活用

【参考】令和元年度～令和3年度 森林環境譲与税を財源とした事業一覧

年度	事業名	譲与税充当額	使途区分
令和元年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業 2、林道巡視維持改善事業 3、豊かな森づくり担い手育成事業 4、日田材普及啓発事業 5、公共建築物の木造・木質化 ■令和元年度森林環境譲与税額：82,965千円	43,163千円	①森林整備 ③木材利用の促進 執行率：52% (留保額：39,802千円)
令和2年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業	27,559千円	①森林整備
	2、森林整備総合対策事業	35,000千円	①森林整備
	3、森林機能強化対策事業	3,250千円	①森林整備
	4、林道巡視維持改善事業	3,397千円	①森林整備
	5、林道維持補修事業	11,547千円	①森林整備
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	26,298千円	①森林整備
	7、優良竹林化整備事業	3,238千円	①森林整備
	8、豊かな森づくり担い手育成事業	1,982千円	②人材育成・担い手確保
	9、日田材普及啓発事業	1,668千円	③木材利用の促進
	10、木の香るまちづくり事業	3,736千円	③木材利用の促進
	11,12、公共建築物の木造・木質化 (→対象：前津江振興局新築、三隈川公園ウッドデッキ改修)	17,700千円	③木材利用の促進
	13、木育推進事業	2,634千円	④普及啓発
	14、市民参加の森づくり事業	コロナで中止	④普及啓発
	15、森林・林業・木材産業に関する市民参加講座の実施 ■令和2年度森林環境譲与税額：176,300千円	小計：138,009千円	執行率：78% (留保額：38,291千円)
	累計	■令和元～2年度森林環境譲与税額：259,265千円	合計：181,172千円

【参考】令和元年度～令和3年度 森林環境譲与税を財源とした事業一覧

年度	事業名	譲与税充当額	使途区分
令和 3年度 (決算)	1、森林経営管理推進事業	24,525千円	①森林整備
	2、森林整備総合対策事業	60,000千円	①森林整備
	3、森林機能強化対策事業	1,969千円	①森林整備
	4、林道巡視維持改善事業	3,531千円	①森林整備
	5、林道維持補修事業	12,918千円	①森林整備
	6、林道作業道補修用原材料支給事業	39,125千円	①森林整備
	7、豊かな森づくり担い手育成事業	1,217千円	②人材育成・担い手確保
	8、日田材普及啓発事業	3,458千円	③木材利用の促進
	9、木の香るまちづくり事業	1,929千円	③木材利用の促進
	10、市民参加の森づくり事業	158千円	④普及啓発
	11、木育推進事業	2,713千円	④普及啓発
	12、森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント・講座	1,000千円	④普及啓発
	■令和3年度森林環境譲与税額：172,908千円	小計：152,543千円	執行率：88% (留保額：20,365千円)
累計	■令和元～3年度森林環境譲与税額：432,173千円	合計：333,715千円	留保額：98,785千円 執行率：77% (基金利子累計327千円含む)

【参考】令和4年度森林環境譲与税を財源とした事業一覧（現行予算）

番号	事業名	譲与税充当額	用途区分
1	森林経営管理推進事業（R3繰越16,500千円含む）	53,233千円	①森林整備
2	森林整備総合対策事業	45,000千円	①森林整備
3	風倒木被害軽減対策事業(旧:森林機能強化対策事業)	9,200千円	①森林整備
4	林道巡視維持改善事業	3,729千円	①森林整備
5	林道維持補修事業	20,000千円	①森林整備
6	林道作業道補修用原材料支給事業	40,000千円	①森林整備
7	森林防災流木等対策事業(旧:流木被害緊急対策事業)	8,000千円	①森林整備
8	豊かな森づくり担い手育成事業	6,993千円	②人材育成・担い手確保
9	日田材普及啓発事業	5,750千円	③木材利用の促進
10	木の香るまちづくり事業	3,740千円	③木材利用の促進
11	小中学校机・椅子更新事業（教育総務課）【R4.9月補正】	2,830千円	③木材利用の促進
12	市民参加の森づくり事業	639千円	④普及啓発
13	木育推進事業	2,423千円	④普及啓発
14	森林・林業・木材産業に関する市民参加イベント	1,000千円	④普及啓発
15	東京オリンピック・パラリンピック日田材PR事業	1,880千円	④普及啓発
16	産業観光推進事業ほか（観光課）	3,939千円	④普及啓発
	■令和4年度森林環境譲与税額：223,738千円	小計：208,356千円	執行率：93% （留保額：15,382千円）
累計	■令和元～4年度森林環境譲与税額：655,911千円	合計：542,071千円	留保額：114,383千円 執行率：83% （基金利子累計543千円含む）